

令和3年度東郷町地域支え合い協議体の報告

1. 地域支え合い勉強会の開催

第2層協議体を立ち上げるため、令和4年1月24日に地域支え合い勉強会を開催。

勉強会は23名参加。参加者の構成は、自治会長及び民生委員の他、地区でサロンの運営やボランティア活動を実施している方で、小規模で開催した。

勉強会終了後、23名の参加者の内、18名（78.3%）【北部8名、南部10名】の者が、次回以降の勉強会（プレ協議体）に参加する意向を示した。

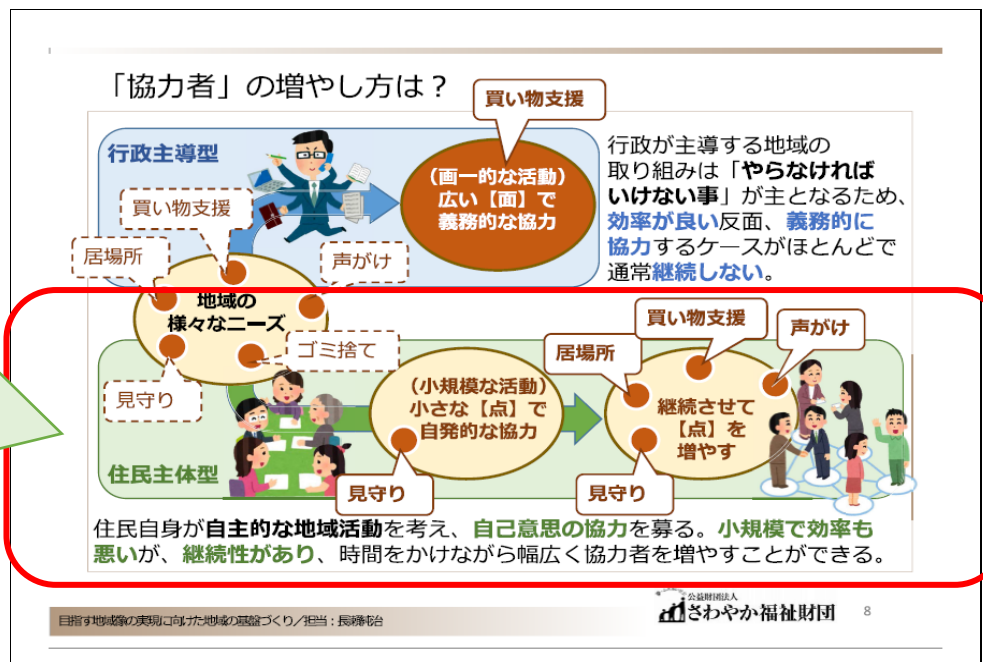
参考 協議体とは？

<地域支え合い勉強会の資料抜粋>

赤枠が第2層協議体

住民が主体的に

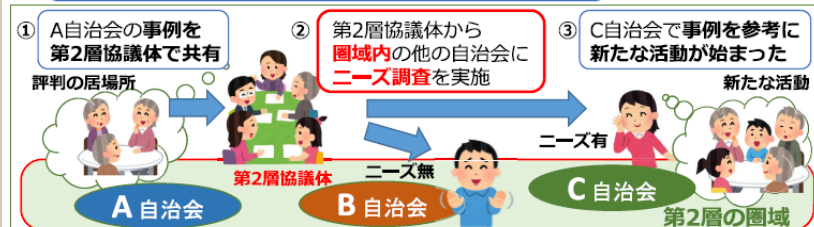
- ①話し合い（情報共有）
- ②アイデアを出し
- ③小さな活動を生み出す



第2層圏域の考え方（活用方法）

地域の活動を「点」第2層圏域を「面」でとらえて地域情報を活用する

例) **A自治会で評判の「いつでも誰でも参加できる居場所」**の情報を活用する



上記の例のポイントは、

- ・ 協議体がA自治会の事例（点）を圏域内（面）のニーズ調査で活用した
- ・ ニーズの有ったC自治会に協議体が情報提供し有志の住民が活動を始めた
- ・ ニーズの無いB自治会の「やらない」という選択もあり（強制しない）
- ・ 活動の範囲は自由（例の自治会に限らず、任意の小地域で良い）

第2層の圏域は情報を共有する範囲として捉え、活動の範囲と混同しないこと！

2. 今後の展開

日常生活圏域毎に、まずはプレ協議体と称して協議体の開催を試みる。

初回は参加者の自己紹介と勉強会の振り返りを中心として進めていく。関係者として町、社会福祉協議会、地域包括支援センターが毎回出席し、共に情報を共有する。

定期的（月 1 回）に開催し、住民が主体的に情報を交換し、新たな活動が生まれることを目指す。「できそうなこと」に目を向けて小さな活動を増やしていくような形で進めていく。

【第 1 回プレ協議体開催日程】

北部圏域 令和 4 年 2 月 25 日（金）午前 10 時～11 時 30 分 町民会館 大会議室

南部圏域 令和 4 年 2 月 24 日（木）午後 2 時～ 3 時 30 分 シニアハウス

【今後の計画】

令和 4 年 2 月下旬	プレ第 2 層協議体 1 回目
令和 4 年 3 月上旬	プレ第 2 層協議体 1 回目の振り返りを関係者で実施
令和 4 年 3 月下旬	プレ第 2 層協議体 2 回目
令和 4 年 4 月上旬	プレ第 2 層協議体 2 回目の振り返りを関係者で実施
令和 4 年 4 月下旬	第 2 層協議体を月 1 回定期開催
：	第 2 層協議体の振り返りを関係者で月 1 回定期開催
：	
令和 4 年 6 月または 7 月	北部及び南部圏域の第 2 層協議体交流会を開催 ⇒協議体を発足して半年程度経過したところで、さわやか福祉財団 長瀬純治氏（地域支え合い勉強会の講師）に再度依頼し、第 2 層協議体の交流会を開催。各々の第 2 層協議体が、協議体を進めていく上での行き詰まりや悩みを共有したり、進捗状況の報告の場とする。

3. その他（地区等の各団体への支援からの地域づくり）

地区等の既存の活動または新規の活動の支援を今後も継続的に実施。

現在、地域支え合いコーディネーターが、定期的に地区に出向き情報収集をしている。地域支え合いコーディネーターの周知も行い、住民に身近な存在として活躍を目指す。